

おすすめ新聞

令和四年六月十七日

みんなで力を合わせてがんばった運動会 うんどうかい

五月二十一日（土曜日）よんじゅうしゅうねんきねんひがしつこだいうんどうかい 四十周年記念東つ子大運動会がありました。

二年ぶりに全校生が、うん動場にあつまって運動会をしました。一年生と二年生・三年生と四年生・五年生と六年生でわかれてダンスやきょうそうゆうぎをしました。

一・二年生は、のり物になりきって、ダンスをおどりました。三・四年生は、「大きか・とつとり・おおいた・ひようごけん」をわかれてひようげんしました。

● さんによると、「一生けんめいおどったので、つかれました。」とはなしていました。●



三世代のつどい

きよねんの十月十八日に三世代のつどいがありました。ビニールひもをつかって

「縄なわをなう」れん習をしました。当日は、体育館で、なわないをしました。家の人と地いきの人としました。なわをなうのがむずかしかったです。みんな、なわとびみたいな長い縄なわをつくっていました。



いっぱいおよいだ 水えい

六月一日、大プールで四年生のプール開きがありました。

きよねんより、どれだけおよげるか、みんなためしました。みんな十メートルぐらいでした。でも、二十メートルおよいだ人もいました。

● さんは、「ひらおよぎで、五十メートルおよげるから、まあ、よゆうでしたね。」と言っていました。●

新聞をつくった感想

写真のいちや文字のいちをちようせつするのが、むずかしかったです。●

パソコンで新聞をつくるのが、むずかしかったです。●

ひさしぶりにワードを使って、文字をうったので、たいへんでした。●